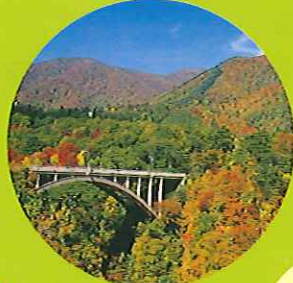




第15回

東北地区介護老人保健施設 宮城大会



靖子橋



伊達政宗騎馬像



サン・ファン・パウティ斯塔号



広瀬川と仙台市街地



定禅寺通り



仙台まぎの踊り



白石川と桜並木



七ツ森



蔵王・穹窿



松島・五大堂

*写真提供:宮城県観光課

「見せましょう 東北の底力 ～多様性と可能性～」



■会期／平成27年

10月23日(金)

■会場／仙台国際センター(大ホール 他)
〒980-0856 仙台市青葉区青葉山無番地

■大会長／青沼孝徳 (宮城県老人保健施設連絡協議会 会長)

■大会専用サイト／<http://roken-t15.miyagi.jp>

■大会Facebookページ／

第15回 東北地区 介護老人保健施設 宮城大会

*Facebookのアカウントをお持ちでない方もご覧いただけます。
(アカウント登録画面が表示されましたら「閉じる」を押すとページが表示されます)



主催／宮城県老人保健施設連絡協議会 協議会事務局／介護老人保健施設茂庭台豊齢ホーム
後援／宮城県・仙台市・公益社団法人宮城県医師会・一般社団法人仙台市医師会・公益社団法人全国老人保健施設協会・一般社団法人宮城県歯科医師会・
公益社団法人宮城県看護協会・一般社団法人宮城県介護福祉士会・一般社団法人宮城県作業療法士会・一般社団法人宮城県歯科衛生士会・
一般社団法人宮城県社会福祉士会・一般社団法人宮城県理学療法士協会・特定非営利活動法人宮城県ケアマネジャー協会・
公益財団法人仙台観光国際協会・東北福祉大学

大会事務局／介護老人保健施設せんだんの丘

【問い合わせ】〒989-3201 仙台市青葉区国見ヶ丘6-126-51 メール:tohoku.roken.2015@gmail.com

大会プログラム



- 基調講演
地域包括ケアにおける老人保健施設の役割(仮題)
厚生労働省(予定)
- 特別講演
老人保健施設における認知症の対応(仮題)
東北大学大学院医学系研究科・医学部 高齢者高次脳医学寄付講座 教授 目黒謙一
- ランチョンセミナー
- 分科会
- 機器展示

大会長からのごあいさつ



大会長 青沼孝徳 *Takanori Honuma*

宮城県老人保健施設連絡協議会 会長

涌谷町町民医療福祉センター センター長
公益社団法人 全国老人保健施設協会 宮城県支部長 および 代議員
公益社団法人 全国国民健康保険診療施設協議会 会長
総合診療専門医に関する委員会 委員
宮城県医療介護総合確保事業計画策定懇話会 委員
宮城県地域医療計画策定懇話会 委員
一般社団法人 みやぎ医療福祉情報ネットワーク協議会 理事

第15回東北地区介護老人保健施設宮城大会が本年10月23日に仙台市都心の西部、広瀬川右岸の青葉山公園内に所在する仙台国際センターを会場として開催されます。周辺は仙台城址のほか、仙台市博物館・宮城県美術館・東北大学川内キャンパスなど、文教施設が集積している仙台市でも歴史・文化の香り高い地区であります。

宮城大会のテーマは「見せましよう東北の底力～多様性と可能性～」としました。筆舌に尽くしがたい惨禍をもたらしたあの東日本大震災を経て4年半、復旧・復興の歩みの中で、まだまだ多くのものが失われたままであります。中にはどんなことをしても二度と取り戻すことのできないものも数多くあります。ただ、この度の震災は多くの悲劇をもたらした一方で、我々に改めて人として本当に大切なものは何なのかを思い起こさせてくれた災害でもありました。それは人と人は仲間が必要であるということ、そして互いに支えあう存在であるということでもあります。

東北は古来より自然環境の厳しいところではありますが、その一方で、大変自然豊かな豊穡の土地でもあります。東北人には先祖代々これまで幾度もの惨禍を、力を合わせて粘り強く乗り越えてきた歴史があります。

来る少子高齢社会も、老若男女、多職種が互いに支えあい知恵を出し合えば、必ずやすべての人々にとって住みやすい社会が作れるはずであります。この度の宮城大会がそのきっかけになることを期待しつつ「参加してよかったとだけ思っただけの大会」になるよう、スタッフ一同準備を進めております。一人でも多くの方の参加を、また、一つでも多くの発表を心よりお待ちしております。